

(中国地区) 平成 25 年度全国高等学校通信制教育研究会 第 2 回理事会報告

中国地区高等学校通信制教育研究会
会長：真田 直幸（島根県立宍道高等学校長）

1 中国ブロックの公立定時制通信制高等学校の改編及び私立通信制高等学校の新設状況等

○鳥取

平成 24 年 10 月に、県教委が「平成 25～30 年度の県立高校の在り方に関する基本方針」を発表したが、定時制や通信制に係る具体的な改編等は述べられていない。ただ「高校教育改革で新たに設置された総合選択制や昼間定時制などの学校や学科についても評価・検証を行う」としており、定通の充実を図るための協議・検討が現在行われている。

私立通信制高等学校について、鳥取県西部地区では、広域通信制の協力校として、学習塾での開設の動きがあるが、どのような広域通信制があるのか、把握できていない。

○島根

平成 22 年 4 月に、島根県東部に定時制通信制独立校として「宍道高校」開設、同時に松江北 高校通信制課程の生徒募集停止し平成 25 年 3 月をもって閉課程となった。また、平成 24 年 4 月には島根県西部の「浜田高校」に西部拠点となる通信制課程を設置。島根県内の公立通信制課程に東部・西部の 2 校体制が確立された。

私立通信制高校は、平成 8 年から 15 年間「江の川高校（現石見智翠館高校）」に設置されていた通信制課程が平成 23 年 3 月に閉課程となり、平成 19 年 4 月には、益田市に学校法人益田永 島学園「明誠高等学校」に通信制課程が設置された。また、「つくば開成高校」、「松陰高校」、「ルネサンス高校」、「さくら国際高校」、「鹿島学園高校」、「ウィッツ青山学園高校」などの広域通信制高校のサポート校が数ヶ所ある。

○岡山

岡山県教育委員会による「平成 30 年度を目途とした岡山県公立高等学校教育環境整備計画」によると、県北（津山地区）に定時制を新設する他、通信制の独立校化を含めた、定通併設等を検討することが明記されているが定時制の新設以外には具体的な動きとしては特にない。

学校法人みつ朝日学園「朝日塾中等教育学校」が広域の通信制を 26 年度より開校する予定。また、岡山県北部（「津山商業高校」内）に定時制高校の設立の情報がある。

○広島

「平成 21～25 年度の高校再編整備基本計画」の中で、通信制課程の高等学校が設置されている地域において、定時制・通信制課程の枠組みに捉われない定時制・通信制課程を統合したフレキシブルな学びを実現できる学校を、交通至便な場所へ設置するという点について検討が進められている。

具体例として、学びたい科目を、学校で行う授業と通信を使った授業の両方から選択できたり、自分の志望やライフスタイルに合わせて学習計画を作成できるなど、全国どこにもない、新しい学校の具現化にむけて広島市教育委員会と協議して取り組もうという動きがあるが、学校現場への具体的な動きは始まっていない。

私学の「広島工業大学附属高校」に昨年、通信制課程が開設されたが、全通研・中通研への加盟には至っていない。

○山口

平成 24 年 3 月に県教委が「平成 24～26 年度県立高校再編整備計画」を策定し、通信制課程については「より柔軟な教育システムの構築を図るため、現在ある通信制課程を多部制の定時制課程を置く高校に併置する方向で検討を進める」という動きがあるが、具体的な内容は、明確になっていない。

現在、山口県に本校をおく広域の私立通信制高校が 2 校ある。

「山口精華学園高校」（山口市：本校を宇部市から移転）、「松陰高校」（岩国市）

狭域の私立通信制高校の新設の動きはないが、現在、「聖光高校」、「誠英高校」、「下関国際 高校」、「成進高校」、「長門高校」の 5 校がある。